

のこぎり屋根の織物工場見学と、玉の井散策

一宮駅から名鉄玉の井線の電車に乗って、ゴトゴトと10分ほどゆられていくと、終点玉の井駅に着きます。この玉の井の町を散策し、のこぎり屋根の工場を見学するという小旅行の講座です。

玉の井は、町のあちこちに今もまだ現役で動いているのこぎり屋根の工場が立ち並んでいて、織物工業が盛んだった頃の、この地方の風景を色濃く残している所です。



この風景や工場の様子は、2009年夏に放映されたドラマ「官僚たちの夏」のロケにも使われました。講座では、ロケで工場内部が撮影された葛利毛織さんを訪問させていただき、社長の葛谷幸男さんからお話を聞いたり、工場の機械が動いて生地を作っている様子を見せていただいたりします。実は小さな工場ながら、葛利毛織さんは、現在国内ではほとんど使用されていない「シオンヘル織機」という50年以上も前の織機を使って最高級の毛織物を織っていて、ポールスミス、アクアスキュータム、バーバリー、ランバンなど、世界の有名ブランドからも高い評価を受けている会社なのです。ここを見学できるなんて、なかなかない機会です。

その後、現地解散しますが、各自、玉の井のレトロな街並みを味わって帰っていただきたいと思います。玉の井は、その名が示すように、賀茂神社という由緒正しい神社の中に、光明皇后の病気が治ったという霊泉玉の井があります。そんな歴史もたどると面白いです。

春休み開催です。
お子さん連れもぜひ参加を！

◆いちのみや大学講座「のこぎり屋根の織物工場見学と玉の井散策」

- ・日時：3月31日(水)午前10:00～12:30
 - ・場所：名鉄一宮駅中央改札前に午前10時集合
名鉄玉の井線 10:13 発の玉の井行きに乗車!! (切符220円は集合前に各自で購入しておいて下さい)
玉の井駅到着予定 10:22 散策しながら歩いて葛利毛織さんへ
 - ・会費：1000円(子供は中学生以下500円、3歳以下無料) ・定員：30名
- ※12時半ごろ現地解散しますので、もしゆっくり散策したい場合は、各自でお弁当の用意をお勧めします。
(コンビニ等のお店がありません)

駅から5分ほどの所の木曽川に、木曽川緑地公園もあり、のんびりできます。

(玉の井散策用の簡単なマップをお渡しします)

・申し込み：ホームページから <http://ichinomiyadaigaku.com/>

インターネットをご利用でない方は、メールまたは、FAX(0586-72-5445)にてお申し込みください。

・申し込み締切り：開催日前日まで。キャンセルの場合も前日までをお願いします。

※お問い合わせは、

有限会社人の森気付け いちのみや大学事務局 TEL:0586-72-5445

メール: info@ichinomiyadaigaku.com までお願いします。

いちのみや大学

検索



携帯の方は
QRコードをご利用
ください。

申し込み用紙

| | | | |
|-----------------------------------|--------------------------|-------|----|
| 参加者氏名 | 1. | 2. | 3. |
| 電話番号、できれば携帯番号も(当日連絡用) | | | |
| Fax(あれば) | ※子供さんの名前の上に年齢を書いておいて下さい。 | | |
| メールアドレス | | | |
| メールに、いちのみや大学の今後の案内をお送りしてもよろしいですか？ | 希望する | 希望しない | |

いちのみや大学ってどんなもの？

◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、学校教育法上で定められた正規の大学ではありません。

一宮の街をまるごとキャンパスにして、自分たちで生涯学習の場をつくらうというものです。

いちのみや大学の講座は、地域の人たちから講師を発掘することから始まります。

一宮市は、古くは尾張の国一宮として栄え、近代は繊維の街として、ガチャマンと呼ばれおおいに沸いた時代もありました。古墳・城跡などの歴史的な遺跡や伝統的な祭り、また喫茶店のモーニングサービス、七夕祭りなど、さまざまなカルチャーが存在します。

人口も 38 万人となり、一宮には様々な知識や技術を持った人たちがいると思います。そうした市民を発掘し、市内の様々な場所で、市民が受講料を払って授業を受けようという仕組みです。

そして地域の人に講師をお願いすることにより、地域を活性化し、受講者と講師との間に新しい繋がりが生まれることを期待しています。

いちのみや大学はどなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

◆参加方法

参加方法としては、あらかじめ、いちのみや大学のホームページ <http://ichinomiya-daigaku.com/> の学生登録のページで学生登録(受講者登録)をしておき(無料)、その後、各講座情報のページにおいてログインし、受講したい講座に受講の申し込みをします。

(インターネット環境がない、もしくは不慣れな場合は、電話、fax、メールなどでも受付しています。)

受講料は講師謝金や会場費などの必要な経費を考慮して講座ごとに決定しています。それぞれの講座情報のページをご覧ください。

◆これまでの講座

- ・芸術学部 デジタルカメラ入門・一眼レフカメラ講座(会場:つくる。)
バイオリンの魅力を探る・アフリカのとんぼ玉・織部亭亭主のお話(会場:織部亭)
野の花の大島八重子さんのお話とシャンソン(会場:野の花)

- ・社会福祉学部 一宮のホームレス支援とその現場 (会場:アバンセ)

- ・国際学部 イングランドのパブ文化(会場:本町)

◆これからの講座

- ・芸術学部 2010/2/28(日)pm2:00～ 西アフリカの音楽～太古の響きジェンベの音色
(会場:スポ文)

- ・歴史学部 2010/3/7(日)am10:30～ 江戸時代の一宮の村社会 (会場:スポ文)
3/31(水)am10:00～ のこぎり屋根の織物工場見学と玉の井散策
(会場:葛利毛織)



「いちのみや大学」は、市民による「大学」です。この一宮の街のあちこちが、まるごとキャンパスです。学校教育法上で定められた正規の大学ではありません。生涯学習を推進する市民による活動団体です。

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)

一宮市大和町宮地花池字中道4-アートメゾン103号

tel/fax:0586-72-5445 mail: info@ichinomiya-daigaku.com